

令和4年度 普天間高等学校 学校評議員の運営状況について

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和4年6月24日	場所	普天間高校小会議室	出席状況	学校評議員2名、職員7名
第2回	日時	令和4年11月25日	場所	普天間高校小会議室	出席状況	学校評議員2名、職員7名
第3回	日時	令和5年2月24日	場所	普天間高校小会議室	出席状況	学校評議員2名、職員6名

2 学校評議員に求めた事項

- (1) 学校経営方針
- (2) 学籍・学習状況・学校状況等
- (3) 進路指導方針
- (4) 生徒指導方針
- (5) 新型コロナウイルス感染症予防の取組 等に関する意見

3 学校評議員の意見

- (1) 校長はじめ教職員全体が校訓「文武両道」を踏まえ取り組んでいる。学校活性化に取り組んでいる様子が見られ、そのことが生徒の活躍や日頃の授業等の活動にあらわれていると考える。保護者の信頼も厚く、「生徒達の通いたい学校」「通わせたい学校」として人気を維持している。
- (2) 先生方の熱心な取り組みの成果が、生徒の進学決定率、国公立大学合格者増に反映されていると感じる。特に英語ののびが顕著であることは評価したい。
- (3) 多様化する社会において、様々な生徒に対応すべく、教師の側の多様な学びの必要を感じる。また、ドリームノートなどの生徒の自主学習の習慣化については今後も取り組んでほしい。上位層の指導の工夫を検討して欲しい。
- (4) chat gptの活用等新しいツールの使用の工夫を行って欲しい。
- (5) 基本的な生活習慣等は徹底していると思う。そのことが日々の学習活動にも繋がっていると考えます。
- (6) 自転車のヘルメット着用努力義務化に伴う交通マナーの徹底をお願いしたい。

4 学校運営に反映した事項

- (1) 文武両道の奨励(生徒活動支援費の検討)
- (2) 生徒の自主学習の習慣化について(ドリームノートの活用)
- (3) 時代の変化に合わせた校則の見直し(防寒着の着用規定など)
- (4) 働き方改革の推進(部活動ガイドラインに基づいた活動計画の作成と実施)

5 課題その他

- (1) 自主学習の方策(課題等の提供方法の研究・工夫)
- (2) 文武両道の実践(部活動の基本方針に基づいた効果的・効率的な部活動の工夫)
- (3) 働き方改革のさらなる推進(時間外勤務の縮減の研究・工夫)